

主に産業界からの問題提起と提言

武田 康嗣（日立製作所）

1. 急を要する我国社会の構造改革
我国の実状（近未来像を含む） 緊急に対策を要する課題
 - 高齢化社会-----雇用不安（特に新卒者にとって）
 - 高コスト社会-----土地本位制に起因する数々の矛盾
 - 限定された国際競争-----産業構造の歪みと空洞化
（国際競争力の在る産業分野が海外へ）
2. 21世紀の我国の創造の原点
 - 世界に通用する価値観-----自然と人間の調和のとれた社会の実現
 - 将来ビジョンの発想力
 - ビジョン実現の創造力・活力-----新しい産業の創造
3. 新産業創造の着眼点
 - 合理的低コスト社会の実現
不合理的な産業分野のあり方の見直し
 - 産業構造の歪みを是正するシステムの開発
新産業創造の機会そのものである
 - 世界的エネルギー、環境、資源問題への貢献
 - 災害に強い、安全な社会の実現
4. 新産業創造の機会
 - 農業の近代化
 - 流通機構改革
 - 金融システム改革
 - 教育の質の改革
 - 道路交通システム整備
 - 防災・防犯システムの整備
 - 疾病予防・医療システムの充実
 - 環境問題への対処
 - エネルギー問題への対処
 - 新しい社会基盤システム（情報通信・放送・融合システムなど）
5. 科学・技術・社会科学の連携の重要性
 - 科学技術の重要性、有用性を社会一般の方々に理解して頂く努力の重要性
 - 将来ビジョンとシナリオ策定の重要性

6. 長期展望に立つべき研究開発計画
 - 国家100年の計に立つ科学技術の研究開発計画の立案
 - 大学の教育・研究体制の充実（大学の教育も国際競争の時代）
 - 産・官・学それぞれの役割を踏まえての協力
 - 創造的社会的インフラとしての情報網の整備
 - 産業界の研究開発の国際化促進と空洞化防止
 - 知的資産形成の重要性の認識

7. 研究開発費の負担への国民合意の形成
 - ◎科学技術基本法成立への期待
 - 科学技術政策の一元化、システム化
 - 大学等公的機関の研究体制の充実、国際化
 - 新しい産・官・学の協力体制の創造
 - センタを越えた人材の流動化に対応するシステムの創造
 - 科学技術と社会のコミュニケーターの育成

以上